

二学期を終えて

校長 前田真喜子

師走の足音とともに、木枯らしの吹き荒ぶ冬らしい日々が続いています。今年の世相を表す漢字が「密」と発表され、コロナ感染症に関することが様々な形で関わる一年であったと思ひ返されます。学校行事等においては、特に苦慮を重ねた一年ではありましたが、その中でも地域や保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、他では実施が難しい行事等も、ここ海陽中だから実施することができたと感じます。まさに、人と人との繋がりをもって、実施できたことと感謝申し上げます。併せて3学期も引き続きご理解とご協力よろしくお祈りします。

さて、今年の年末年始は、感染症状況も厳しく例年と同じようにはならないようです。メディア等でも話題となっておりますが、「巣ごもり」とも言われ、家族だけでゆっくりと自宅で過ごすお正月が話題となっております。親戚一同そろっての年始会や地域によっては初詣も厳しい地域もあるようで、年末年始の風物も想像以上に変化し寂しささえ感じられますが、だからこそ家族の絆も深める、感じられる貴重な機会となるのではと考えます。今年を振り返り、当たり前が当たり前でなくなった様々なこと、そして新たに気づいた「人と人との関わりの大切さ」「絆」等、学びの多かった（学んで欲しい）一年だったと思ひます。中学生である子供たちにとって自己を俯瞰すること、客観的に自分を見つめ直すことは、成長していくために非常に大切なことです。新たな一年をより良い年にするためにも、一家団欒の中で子供の学びと成長を分かち合っていたらと思ひます。

最後に、先日のPTAでは、海星中より、生徒の登校等に関すること、PTA役員に関すること等について説明をいただきました。また、PTA三役より、休校に向けての提案もなされ、一気に来年度4月以降のことに不安や戸惑いも感じられた保護者もおられたのではないかと拝察します。ご不安・ご不明なこと等がありましたら、ご遠慮なくいつでもご相談ください。

水産事業体験学習

12月12日（土）に、「郷土の自然や甞島の基幹産業である水産業について知る」ことを目的として、水産事業体験活動を実施しました。講師として、手打漁業集落より6名の先生方を招きご指導をいただきました。



今年度は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、3密を回避するために、2会場に分けて実施しました。



講師の先生による、さばき方の解説のあと、生徒は一斉に魚をさばき始めました。ほとんどの生徒が魚をさばいた経験が少なく、悪戦苦闘していましたが、全員無事にさばき終わり、さばいたお魚は自宅に持ち帰りました。体験活動のあとは、各学年の教室に分かれて、講師の先生方を交えて海鮮丼を美味しくいただきました。



生徒の感想には、「僕は魚をさばいたことがなかったので、とてもいい経験になりました。僕は魚を切ったり、皮むきをするのが難しかったです。」「見た感じ、さばくのは簡単かと思っていました。しかし、実際にやってみると、身がうまく切れなかったり、身がくずれたりして、上手くできませんでした。魚がさばかれてあるというのは、とても苦労したということだと思いました。」などとありました。お魚が普段の食卓に並ぶまでに、予想以上に多くの手間がかかっていることを知り、食に携わる人達と甞島の風土が生み出す食物に対して敬意や感謝の念をあらためて抱いたようです。このような気持ちは、今後も大切してほしいと思ひます。



食に関する指導

12月2日(水)に、本校では、當房養護教諭と下甌給食センターの本佳子栄養教諭のTTによる「食に関する指導」を年3回行っています。今回は、3年生を対象に、「生活習慣病を予防する食事」を主題として、健康な体を作るための食品を、適切に選択する能力の育成と、自分の食生活を見つめ直し、島立に向けて、よりよい食習慣を形成しようとする意欲を高めることを目的として授業を行いました。

島立ち後にはファーストフード店やコンビニを利用する機会が増えることを想定し、栄養面での注意事項や夜食の摂り方などを詳しく指導しました。生徒は「島を離れて暮らすときに、どのような食生活などをしていけばいいのかなどを考えることができました。生活習慣病にならないためにも、しっかりとしたバランスのいいご飯などを食べて健康でいたいと思いました。」といった感想を述べました。



焼酎蒸留見学

12月3日(木)、全校生徒で栽培したサツマイモを原料とした卒業記念焼酎、「甌州Journey」の蒸留について、吉永酒造様のご厚意により3年生が見学に行きました。



作業場では、焼酎の製造工程や機械等の説明をしていただきました。また、蒸留したばかりの焼酎の香りを楽しんだりしました。

生徒は「私達が育てた芋が、吉永酒造さんによって焼酎として大切に作られていました。とても嬉しかったです。20歳になったら早く飲みたいです。」と感想を述べていました。

また、この度、焼酎製作活動の中核として活動を推進してきた本校の倉元賢一教諭が県教育委員会より優秀教員として表彰されました。このことは、本人の努力はもとより、学校、地域、保護者による三位一体の取組が高く評価されたものであると捉えています。平素より吉永酒造様を始め、保護者の方々や地域の皆様より甚大な協力をいただいているということに、改めて厚く感謝申し上げます。



避難訓練

12月10日(木)に消防署及び駐在所の協力をいただいていた不審者対応および火災を想定した避難訓練を実施しました。



生徒はハンカチなどを口にあて避難するなど、冷静に対処していました。避難訓練の後は、手打駐在所、宮ノ前巡査長から不審者への対応の在り方についてご指導をいただきました。生徒は皆、真剣な態度で訓練に臨むことができました。

赤い羽根共同募金活動

12月9日～12月11日にかけて生徒会が中心となって行った赤い羽根共同募金活動において、5,465円の募金が集まりました。このお金は、12月16日(木)に、校長室において、社会福祉協議会に寄付致しました。今回の募金は、主に社会福祉の為に利用されていくそうです。募金してくださった方々に、厚くお礼申し上げます。



1月行事

- 8(金) 始業式…給食なし
- 12(火) 3年実力テスト
- 13(水) 鹿児島学習定着度調査(～14日)
- 15(金) 立志のつどい・記念講演
- 22(金) 海陽中・海星中交流学習 方言講演会
- 26(火) 食に関する指導(2年)

入賞・合格おめでとう!

- ・市青少年育成市民会議あいさつ運動作品コンクール
標語の部 中野拓海(優秀賞)
- ・税についての作文
中村敏誌(南九州税理士会川内支部支部長賞)
- ・トンボロ芸術村コンテスト
絵画部門 中瀬美羽(KTS鹿児島テレビ賞)
植村藍琉(入選)
- ・英語検定
 - 3級 日笠山 愛 中瀬美羽
四角さやか 谷尾琴弥
植村藍琉
 - 4級 田島マイケルレスター
内 悠之佑 迫田菜々咲
毛井宏祐
 - 5級 植村騎琉 原 崇支
中野瑚二郎 四角龍之介
中野拓海

